

「自然広場から」 「近隣の自然の変化に目を向ける No.17

世田谷区花：サギ草/サギラン(鷺草/鷺蘭)展 Exhibition of Heron grass」

2020年7月10日

近くの粕谷区民センターで開催中のサギ草展を見に行ってきた。感動を写真アルバムにして報告させていただきます。

サギ草は、野生蘭の一種で、まさに白サギが羽を広げたような姿の美しさと可憐さが最大の魅力です。サギが舞っているように見えました。世田谷の区花として保護され、区民が育てられた鉢植えのサギ草が展示されていました。心が洗われました。

http://sengawacx.com/LookNatureNo17_2020.jpg

[コロナ情報]

東京都の新感染者数が224人(7/9)、243人(7/10)、1週間で約1,000人！というニュースに衝撃を受けた。その理由についていろいろと論じられている；・緊急事態宣言の解除が早すぎた、電車の中、町の中には3月以前のように人々が密集している。・感染者数の約1/3に当たる20-30代の若者の行動（飲食店などでの「三蜜」）が増加の重大な原因、・感染経路不明者が多いのは、既に市中感染が広がっている事を示している、・感染者の増加はPCR検査件数が増えたため、数週間前と状況は変わらない、これからもっと増える等々。だれも正解を出せないのが新型コロナウイルスの特徴であり、怖さだ。

外出制限が解除され、基本の注意/マナーを守りながら日常生活を送っているわたしたちですが、今どうすれば、“感染せず、感染させず、医療に従事されている方々に過剰負担をかけず、安心して生活できる日に早く戻る”ことができるのか？

共に考え、協力することが肝心ですが、考えるヒントとなる材料を3つあげます。

① **基本的な注意（マナー）＜新しい生活様式：何度かこのコーナーで取り上げた＞**を守る。教会では、礼拝で集まる上で決めたガイドラインを守ろう。

<http://www.sengawac.com/July&laterWorship2020.pdf>

② **感染リスクが高いところはどこか知り、日常の行動に注意する。**

（現状について注意を促している都立駒込病院の今村医師のコメント/7/10「TV朝日・モーニングショー」からを参照）

③ **東京都が最近決めたモニタリング項目をチェック＜都内の感染状況と医療体制＞**して生活する。

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/monitoring.html>